

**G 空間 EXPO2017**  
**「Geo アクティビティコンテスト」**  
**プレゼンター募集要項**

平成 29 年 4 月 17 日

Geo アクティビティコンテスト事務局

**1. 趣旨**

平成 29 年 10 月に開催される「G 空間 EXPO2017」において、「Geo アクティビティコンテスト」を開催します。

「Geo アクティビティコンテスト」は、世の中にある様々な地理空間情報（G 空間情報）に関する独創的なアイデア、ユニークな製品、画期的な技術、新たなサービス等について、展示や発表（プレゼンテーション）を行う場を設け、関係者間の交流により G 空間情報の利活用の促進及び拡大に貢献することを目的として実施しており、地理空間情報の高度活用社会の形成に貢献する優れたものを表彰しています。

これまで発表の機会の少なかった製品や技術、研究成果、個人レベルのアイデア、NPO の取組など、潜在的な G 空間情報の利活用事例を「発掘」、さらに地理空間情報の高度活用社会の形成に貢献している製品等を紹介することにより、新たなサービス・産業の創出や、既存サービス・製品の高度化・発展および地理空間情報の利活用の促進及び拡大を目指します。

つきましては、本イベントにおいて展示及びプレゼンテーション等を行っていただく「プレゼンター（出展者）」を本要項のとおり募集いたします。多くのご応募をお待ちしております。

**2. Geo アクティビティコンテストの実施概要**

名 称 : G 空間 EXPO2017 Geo アクティビティコンテスト

日 時 : 平成 29 年 10 月 12 日（木）～14 日（土）  
（10 時～17 時を予定）

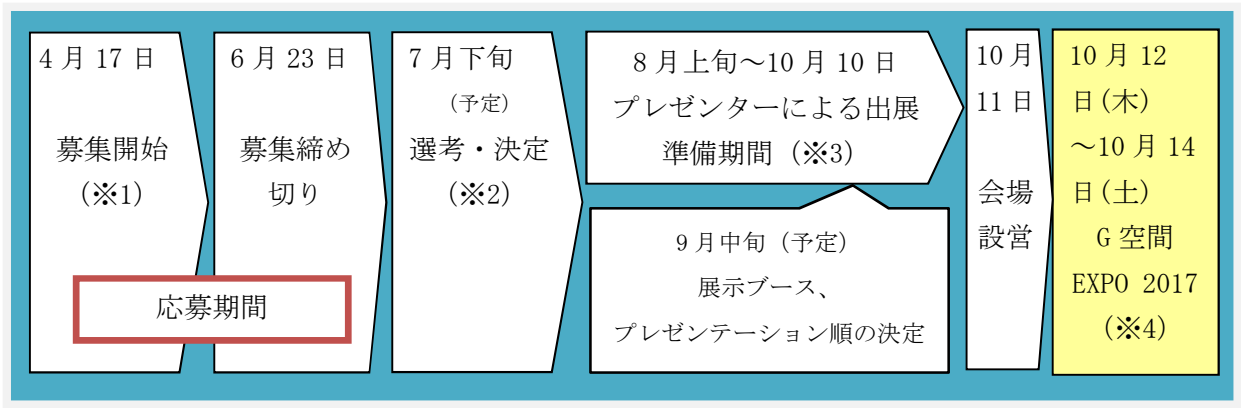
場 所 : 都内開催（予定）

主 催 : 国土交通省（国土地理院・国土政策局）

事務局 : Geo アクティビティコンテスト事務局  
（国土交通省 国土地理院 企画部 地理空間情報企画室）

内 容 : 公募により選考されたプレゼンター（個人・グループ（企業、大学・研究機関、NPO等））に、展示〔3日間〕やプレゼンテーション〔期間中1回〕を行っていただきます。発表内容は審査委員による審査等を行い、優秀なプレゼンターについては表彰を行います。

### 3. プレゼンターの募集からイベント期間中における展示やプレゼンテーションまでの流れ



※1：展示やプレゼンテーションの内容等を記載した応募用紙を事務局まで提出していただきます。

※2：選考委員会において、ご応募頂いたプレゼンターから、イベント期間中に展示やプレゼンテーションをしていただく者（15者程度）を、選考します。選考結果は、事務局から全ての応募者にお知らせいたします。

※3：イベント運営及び進行については、事務局からプレゼンターにご連絡いたします。選考を通過したプレゼンターにおかれましては、イベント開催に向けて、展示やプレゼンテーション等の準備をお願いします。イベント当日の展示物の搬入・設置及びプレゼンテーションの日時等につきましては、事務局とプレゼンターとの間で調整させていただきます。

※4：イベント期間中は会場内において各プレゼンターに割り当てられた「展示スペース」における展示（含む実演）と、プレゼンテーションを行っていただきます。また、産学官の有識者による審査を行い、優秀なプレゼンターを表彰します。表彰結果については、後日公式Webページで公開します。

なお、プレゼンターの展示物は、前日または当日の開始直前までに搬入・設置していただき、最終日の終了直後に撤去・搬出していただきます。

### 4. 募集対象、応募条件等について

(1) 個人、団体等を問わず、どなたでも応募することができます。G空間情報の利活用に関する知識・経験等は問いません。（ただし、主催関係者は対象外とします。）

例えば、次のような方々もご応募いただけます。

- <個人> 企業に属する技術者、研究者、学生、一般等の例
  - 企業・研究所で地図アプリの開発を行っている研究者
  - GNSS等を活用するアプリケーションの開発者
  - 大学で地理学を専攻している学生・院生
  - 地図・地形に関する趣味・関心を持ち、地理空間情報を活用した取組を行っている地域ボランティア
- <グループ> 事業者、ベンチャー企業、大学・研究機関等の例

- モバイル端末を利用した地理空間情報に関する商用 API サービスを構築したベンチャー企業
  - これまでの G 空間 EXPO に参加又は来場したことがある、若しくは興味を持っていた事業者
  - 準天頂衛星を活用した研究成果を一般にわかりやすく紹介したい指導教官・大学研究室
  - 共同作成した地図を紹介したい高校・大学のクラス、サークル、地域グループ等のメンバー趣味の活動に地図や位置情報を活用するサークル仲間
- (2) 応募は1プレゼンターにつき原則1点とします。
- (3) イベント期間中（平成29年10月12日（木）～14日（土））を通しての展示と、1回のプレゼンテーション（2日目に7分程度の予定）が実施できることを条件とします。（展示については、やむを得ない理由により、イベント期間全日（3日間）の展示が実施できない場合は、事前に事務局までご相談ください。）
- (4) 応募作品は、地理空間情報を活用したアプリケーション、システム、機器、端末、サービス、技術、地図成果、研究成果、活用事例、アイデア等を対象とします。また、本イベントの趣旨に則り、地理空間情報の利活用の促進及び拡大に貢献することを目的とした内容としてください。
- （発表内容のイメージ）
- モバイル端末の測位機能を利用したユニークなアプリ
  - 測位機能と GIS を組み合わせたウェアラブル機器
  - 国土地理院が提供する電子国土基本図等の国土地理院のデータを活用し、独自に開発され、一般に提供されているまたは予定である GIS ソフトウェアや GIS コンテンツ
  - 3次元地図や立体地形模型など最新の地図表現成果
  - 誰でも簡単に使え、業務効率化を図ることができる測量機器や位置情報端末
  - 斬新な表示機能、コンテンツを備えたウェブ地図サービス
  - 基盤地図情報、国土基本情報 25000、古地図・旧版地図を活用した、地図成果や研究成果
  - 誰でも簡単に地理空間情報を扱うことができるような教材・教育方法・マニュアル
  - 地域のナビゲーションするための看板に工夫をしているなど、地域の活性化や行政の効率化を促進する取組など
- （例えば、以下のような目的でもご応募いただけます。）
- 新たな技術や製品を開発したので G 空間 EXPO の場でその技術をいろいろな人に PR したい
  - 研究内容を知ってもらって、他の取組とコラボさせたい
  - 位置情報を〇〇に活用したイベントを実施したら盛り上がったので、もっと皆さんにも体感して頂きたい

- 地域で始めた新しい取組について、さらに輪を広げていきたい
- 製品化（実現）には至っていないが、地理空間情報を活用したアプリ又は製品化等へのアイデアがあり、イベント会場で協力・サポート等してくれる人を探したい

など

## 5. 応募方法

応募用紙（PDF形式、あるいはMicrosoft Word形式）に必要事項をA4サイズ4ページ以内にまとめてご記入の上、郵送又は電子メールにより送付してください。

また、選考委員会による選考の参考として、展示のイメージ図・写真、ソフトウェア等の画面コピー、製品等のパンフレット、成果報告書等があれば、併せてお送りください。なお、これらの参考となる資料については、様式は自由としますが、選考の関係上、A4サイズ4ページ以内でお願いいたします。

※提出された応募書類は返却いたしません。コピー等の控えをお願いします。

### 【送付先】

郵送：〒305-0811

茨城県つくば市北郷1番

国土交通省国土地理院 企画部地理空間情報企画室

Geo アクティビティコンテスト事務局 宛

Email：[gsi-g-event@ml.mlit.go.jp](mailto:gsi-g-event@ml.mlit.go.jp)

### 【募集期間】

平成29年4月17日（月）～ 6月23日（金）17時（必着）

## 6. 選考方法

応募内容につきましては、産学官の有識者による選考委員会において選考させていただきます。なお、選考にあたっては、以下の観点を基本として審議する予定です。また、事務局から応募書類の内容についてお伺いする場合がありますのでご了承ください。

- (1) 本イベントの趣旨に合っているか
- (2) 既に広く知られている製品・サービス・機能・技術・アイデアと同一、または非常に類似していないか
- (3) これまでのGeo アクティビティコンテスト（前身であるGeo アクティビティフェスタ及び電子国土賞含む）で発表された内容と同じものではないか
- (4) 他では触れられていない新たな手法等が含まれているか
- (5) 他の模倣等ではなく、独自の考えが含まれているか
- (6) 展示が現実的な計画となっているか。わかりやすい展示となるような工夫がされているか
- (7) 展示を通じて、アイデアがわかりやすく伝えられるか
- (8) 提案内容が誰にでもわかりやすく具体化されたものか

- (9) 操作性・経済性に優れ、利活用の促進・拡大への寄与が明確か
- (10) 新たなサービス・産業の創出や、既存サービス・製品の高度化・発展が期待できるか
- (11) 暮らし・防災・地域社会・地理教育への貢献が期待できるか
- (12) 以下のような例に“該当する”と判断した応募につきましては、選考の対象外とさせていただきます場合がございますので予めご了承ください。
- ・ 自社で研究・開発した成果でない作品を、代理販売店が自らの販売促進の目的により応募したもの
  - ・ 公序良俗に反するもの
  - ・ ユーザーの意図しない動作を行う悪意のあるもの
  - ・ その他、人権を侵害し或いは正当な商取引を阻害するもの

## 7. その他

- (1) 参加費（出展料）は無料です。
- ・ 予め事務局において展示スペースを割り当て、以下のとおり設営させていただき予定です（詳細につきましては、出展者が決まり次第お知らせいたします。）。また、プレゼンテーションを行うためのステージについては主催者が設営いたします。
    - ・ 展示スペースへのカーペット敷設
    - ・ パネルを設置するためのイーゼルの設置
    - ・ 椅子、机等の設置
    - ・ プレゼンター及び展示物等の名称を記載したパネル及びパネルスタンドの設置
    - ・ 電源及び通信回線（無線 LAN を予定しています）の設置
  - ・ 展示スペース内に設置する前項以外の展示物（デモ機材やパネル等の工作物）は、プレゼンターご自身で搬入・設置してください。
  - ・ 旅費は、イベント会場までの往復交通費のみ国土地理院で負担します。ただし、1グループ2名までとします。また、往復交通費の算出は、国土地理院旅費規程を基に計上します。
  - ・ 展示物の運搬費用、展示スペース内に展示物を設置する費用は、プレゼンターご自身の負担となります。
- (2) 選考されたプレゼンターの皆様には、イベントの PR や Web ページ等での公表、会期中の配布資料を作成するため、展示・プレゼンテーション内容に関する資料等の作成・提供等をお願いすることがありますので、ご協力をお願いします。
- (3) 展示会場における展示スペースの配置やプレゼンテーションの順番、表彰等の関係上、応募のあった発表内容を踏まえ、事務局において分類させていただきます場合があります。

- (4) イベント期間中の展示やプレゼンテーション等は、撮影（写真・動画を含む。）し、Web ページ等で公開する予定です。（プレゼンターには、改めてご連絡します。）
- (5) 審査の結果、優秀なプレゼンターを表彰します。審査は、基本的に新規性、独創性、拡張性、プレゼンテーションの観点及び各部門賞の観点等で行う予定です。
- (6) 本イベントの実施効果の把握と、今後の施策への反映やイベントの実施の検討のため、イベント終了後、事務局よりプレゼンターへのアンケート（場合によってはヒアリング等）を実施する予定ですので、ご協力をお願いします。
- (7) 本イベントで発表された内容について、今後国土地理院が実施する各種イベントや会議等での紹介や普及啓発に使用させていただくことがあります。
- (8) 応募の際に記載された個人情報については、本イベントの用途以外には使用しません。
- (9) 実施内容等については、公式 Web サイト (<http://www.g-expo.jp/>) 等でも、随時配信する予定です。こちらもぜひご参照ください。
- (10) 本イベントについてご不明な点は下記までお問い合わせください。

**【本件に関する問い合わせ先】**

国土地理院 企画部 地理空間情報企画室  
Geo アクティビティコンテスト事務局  
電 話 : 029-864-2056  
Email : [gsi-g-event@ml.mlit.go.jp](mailto:gsi-g-event@ml.mlit.go.jp)